

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社グランディーズ			コード	3261
提出日	2024/3/11	異動(予定)日	2024/3/28		
独立役員届出書の提出理由	社外役員の属性情報の変更及び社外監査役後藤氏の任期満了に伴う退任				
<input type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)					

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)												異動内容	本人の 同意		
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l			該当 なし	
1	原口 祥彦	社外取締役	○											○					
2	藤嶋 司	社外取締役	○											△				訂正・変更	有
3	蔵前 達郎	社外監査役															○		
4	生野 裕一	社外監査役															○		

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	原口氏が代表社員を務める弁護士法人アゴラとの間に、委任業務の取引関係がありますが、取引の規模・性質に照らして、社外取締役の独立性に影響を及ぼすものではないと判断しております。	原口氏は長年にわたり弁護士として活躍されており、豊富な経験と高い見識には定評があります。法令を含む客観的視点から経営の監視を遂行していただくことに適任であり、取締役会の透明性の向上や監督機能の強化に寄与していただけるものと考え、社外取締役として選任しております。 また、左記のとおり、独立役員の属性に関して該当事項がありますが、一般株主と利益相反の生じる恐れはないと判断し、独立役員に指定しております。
2	藤嶋氏が所長を務める藤嶋公認会計士事務所との間に、業務委託の取引関係がありますが、取引の規模・性質に照らして、社外取締役の独立性に影響を及ぼすものではないと判断しております。	藤嶋氏は監査法人において上場会社の監査経験があり、また現在は公認会計士及び税理士として活躍されており、財務及び会計に係る高い見識を有しております。財務会計の視点から取締役会の透明性の向上や監督機能の強化に寄与していただけるものと考え、社外取締役として選任しております。 また、左記のとおり、過去に独立役員の属性に関して該当事項がありますが、一般株主と利益相反の生じる恐れはないと判断し、独立役員に指定しております。
3	該当事項なし	蔵前氏は、税理士として高い見識で定評があり、社外監査役としての職務を適切に遂行できるものと考え、社外監査役に選任しております。
4	該当事項なし	生野氏は弁護士として高い見識で定評があり、社外監査役としての職務を適切に遂行できるものと考え、社外監査役に選任しております。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。